

612機械装置を起因物とする死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	小業種	労 働 者 規 模
1	2017	12	10~11	工場内でレベラー（機械）の部品（カール鉄製、W30×H22×L33、重さ40kg）にベアリングを入れる作業中、90度部品を回したときに受け台が外れ、部品が傾き、角が左手小指先に落ちて欠損した。	40	7	11301	30 ～ 49
2	2017	12	14~15	お客様の灯油タンク撤去作業中の事故である。灯油タンク取り付けの脚から、本体取付部のナットを外した時、タンクの脚部が開き、ボルトが抜け落ちてしまい、本体の傾きの荷重でタンクのへりと外壁の間に左手を挟んで（タンク容量200?）。	59	7	80204	1～ 9
3	2017	12	17~18	ロータンクと温水洗浄便座を外すためトイレの狭い空間のなか、止水栓で水を止めようとしたが固く、無理な体勢で腰を捻じりながら力を加えたことにより腰に激痛が走ったが、そのままロータンクと温水洗浄便座を外し風呂場まで運んだ。その後、腰の痛みには耐えながらエアコンも外すなどしたため、悪化した。腰痛の既往歴はない。	48	19	30209	1～ 9
4	2017	12	14~15	旅館内の客室清掃中に、ベットやソファを動かす作業を繰り返していたところ、じわじわと痛みを感じ始めた。	33	19	140101	100 ～ 299
5	2017	12	20~21	出張先にて、コンサート機材の搬入作業中、ステージ上に大きな台を10人ほどで載せようとしていた。ステージの上で引張る人、真ん中で持っている人、端から押し上げる人がいて、	25	7	170209	50 ～

				本人は真ん中にいた。その際に勢いがあり左手をステージとその台の間に挟んでしまった。					99
6	2017	12	17~18	会社ヤード内で、お客様の荷物をおろす時、積荷の1つ（モーター30kg）が荷台からころがり落ち、左足の甲に当たってしまった。当時、安全靴を着用していたが、保護部外に当たってしまい、左第3中足骨骨折をした。	42	4	11209		10 ~ 29
7	2017	12	8~9	自社の資材置場で、トラックに積んであった機械（重さ250kg）を下ろそうとしていたが、ワイヤーで固定する前に誤ってトラックのあおりを外してしまったところ、機械が荷台から滑り落ち、下敷きとなり腹部を圧迫した。	69	4	60201		1~ 9
8	2017	12	16~17	土場の倉庫内で作業中に発電機（50kg程度）を1tトラック荷台より移動させるため持ち上げようと力を入れたところ腰に激しい痛みを覚えた。	61	19	30199		10 ~ 29
9	2017	11	18~19	作業場内において後片付けの最中、古いパーソナルバンドソー（重さ約50kg）を見つけ、使用できるか確認しようと物置棚の下から手前に移動させたが稼働しなかった為、両手で抱え、屈み込んだ姿勢で元にあった場所に押し込もうとした際、床に置いてあったアングル（鉄骨）に躓き手が滑った為、20cmの高さからバンドソーが左足甲に落ち負傷した。	37	4	11209		1~ 9
10	2017	11	11~12	当社駐車場内において草刈現場に放置されていた大型冷蔵庫（幅69cm奥行66cm高さ170cm重さ80kg程）を、2tダンプより地上に同僚と2人で下ろし駐車場の隅の方へ移動するため2人で両手で抱え上げ4~5歩後ろ向きに歩いていた時、冷蔵庫を掴んでいた皮手袋が滑り冷蔵庫が左足甲部と中趾骨辺りに落下し強打受傷したものである。	23	4	60101		1~ 9
11	2017	11	12~13	食肉スライサーを移動するため台車に載せて運んでいたところ、敷居を越える際に機械が横倒しとなり、左手薬指を挟んでしまい骨折した。	75	7	10101		1~ 9

12	2017	11	17~ 18	当社事業場内において使用しなくなった機械を台車に載せて同僚と運搬していた。外部シャッターの内側で台車から機械を降ろす際に、機械の脚の下に自分の右足が入ってしまい、そのまま右足親指の上に機械の脚を降ろしてしまった為、同部位を負傷したものである。	56	7	10103	30 ~ 49
13	2017	11	6~7	当社置場構内において、建物解体2期工事現場へ行く準備中、重機につける鉄製のピンを持ち上げようとしたところ、ピンが箱から滑り落ちて、被災者の足に当たり、受傷した。	60	4	30202	1~ 9
14	2017	11	12~ 13	トラックを道路に駐車して、ドラム式洗濯機を荷台から下ろそうとした際に、誤って右足首に落下させて、右足首を打撲した。	52	4	40301	10 ~ 29
15	2017	11	11~ 12	工場に設置している自社製ポンプのオーバーホールをするのにポンプ分解作業を重さ約30kgの部品を動かしていたら、腰が痛くなり腰椎を捻挫した。	46	19	80109	10 ~ 29
16	2017	11	9~ 10	会社の中の階段で、1階に下りる際に足を踏み外して落ちた。	38	5	30201	1~ 9
17	2017	11	16~ 17	当社工場内において、作業終了の片付け中、L字型台車に一斗缶（24×24×35cm、約20kg）二つを載せて冷蔵庫に運んで下ろそうとした際、中腰で持ったため体勢を崩して右脇腹を台車の持ち手にぶつけて負傷したものである。	46	1	40301	30 ~ 49
18	2017	10	17~ 18	店舗内装工事において台下冷蔵庫を搬入する際に、ドアの内寸と搬入する冷蔵庫の幅が狭く、ドアと冷蔵庫の間に左手が挟まり、左手の甲にひびがはいった。	52	7	30202	1~ 9
19	2017	10	18~ 19	事業所のヤード内でトラック荷卸し作業のとき、収納パレットに支柱を積む際にパレット下部に乗り、バランスを崩して後ろ向きに足をつき右足を捻挫した。	43	19	30199	50 ~ 99
				冷蔵庫売り場で冷蔵庫商品の入れ替え作業時に、本人を含め計				

20	2017	10	14～ 15	2名で、倉庫に収納する冷蔵庫を台車にのせて搬出する際、冷蔵庫の置き位置が台車の中心からずれていたため、冷蔵庫の位置を変えようと、立位にて、冷蔵庫の側部角を持ち、引き寄せたときに痛みを感じた。その後、腕が上らなくなった。	69	19	170101	100 ～ 299
21	2017	10	11～ 12	事務所前にて、車に作業用の装置（約20kg）を積み込もうとした時に左手が滑って装置が落ちそうになった。持ち替えようとした際、左手首を地面に挟まれ負傷した。少しの痛みを我慢して客先の工場へ向かったが、腫れと痛みが強くなった。	45	4	170209	1～ 9
22	2017	10	15～ 16	フィルム延伸機の連結作業中にクリップ同士を連結する為、クリップの連結部分に指を入れてピンが入るように調整していた。作業員A、作業員Bが連結されていたクリップを先に送ろうと引っ張ったところ、作業員Cが指を連結部分に入れていた為、挟まれ負傷した。	75	7	30302	1～ 9
23	2017	10	10～ 11	路肩規制内において、吸音板の取替作業中に4tユニックの荷台上に置いてあった吊具を取りに向かった際、4tユニック脇の路面上に仮置きしていた、撤去した吸音板を乗せていた台木につまずき、アスカーブに手を付き負傷したもの。	39	2	30106	1～ 9
24	2017	10	10～ 11	店舗後方キッチンにて天板移動時、焼台の下から成型台に何枚かまとめて持ち上げた時、捻り負傷したもの。5日経ってもよくなり受診。1枚あたり1.6kgで45枚をまとめていた。以前より痛みが出ており負荷を減らす配置で作業を行っていた。	51	19	80209	100 ～ 299
25	2017	10	10～ 11	機械・道具の点検・整備作業中、ガラス施工機（重さ約65kg）を移動しようとしやがんで持ち上げようとした際、不意に腰部を捻り負傷したものである。	43	19	30309	1～ 9
26	2017	10	21～ 22	レジ台を撤去する作業をしていたところ、段差を越えるため、不自然な体勢で無理に持ち上げた。その際、右かかるとに負荷がかかりアキレス腱を痛め炎症を起こす。当日は、どこかにぶつけたと思ったことと、また、深夜勤務だったため、最後まで勤	22	19	80209	50 ～ 99

				務した。				
27	2017	10	14～ 15	冷蔵庫売場で他社の派遣社員と展示品の入替作業中（2名で）冷蔵庫を台車に載せたところ、台車の中心からずれていた為、冷蔵庫の位置を直す際、左手に痛みを感じ、その後腕が上がりなくなった。	69	19	80109	10 ～ 29
28	2017	10	13～ 14	ハンマー工場で金型の交換作業をしている時、金型に取り付けるライナー（重量約10kg位）を拭き取りするのに台に乗せようとして、左手の小指がライナーと台の間に挟まれて負傷した。	36	6	11001	50 ～ 99
29	2017	10	15～ 16	養鶏場鶏舎内で、養鶏機器の掃除作業を行っていた。2段目（1.2m）から、1段目に降りる時、足を掛けた餌桶（30cm程度の高さ）から足を滑らせ、落下した。	43	1	70101	10 ～ 29
30	2017	9	14～ 15	敷地内にて廃品機械回収作業中、機械に掛けてあったブルーシートを2台の機械にまたがる形で外していたところ、右足を滑らせた、そのはずみで右側の機械に右肩をぶつけ、左側の機械の上に左足が引っかかったまま左ひざを捻るような形で機械の間に落ちて負傷した。その日は定時まで仕事をして帰宅し、夜に左ひざの腫れと痛みが酷くなってきたため、翌日病院を受診し、そのまま入院となった。	42	1	11209	30 ～ 49
31	2017	9	17～ 18	当社第三工場内に於いて、休憩中に敷地内駐車場に設置された自販機へ飲み物を買に行く途中、工場全体が休憩であったため、通路を通らずに機械部品（13.5cm×63.7cm×117cm、鉄製）を高さ約160cmまで吊り上げて作業中断中であった塗装場を横切っていた処、夕陽が射し込み前方が見えにくく誤って機械部品の角に顔面をぶつけ左目に受傷したものである。	42	3	11301	1～ 9
32	2017	9	9～	センター内の荷物受入エリアにおいて、ガス式フォークリフトのガスボンベが空になった為、新しいボンベと交換する作業において、ボンベをガス式フォークリフトに搭載する際に、腰に	44	19	80401	100 ～

			10	痛みを感じ、歩行時にも痛みが継続して、普通に歩行することが困難となった。					299
33	2017	9	13～ 14	WEBサイトに掲載するコンテンツの取材としてポリファニー・デジタルに伺った、テレビゲームを行ってもらうために弊社で用意した撮影用の椅子の足を固定する作業が発生。他に対応できる人がいなかったため重さ約20kgの椅子を高さ20cmの4つの木材に乗せて固定させる作業に従事。膝をつきかんだ状態や椅子の下に潜り込むような体勢（高さ50～60cm）で20分ほど木材に固定する作業を行ったところ、腰に痛みが走り作業ができない状態となった。その後しばらく様子を見て退社したものの、翌日には立てない状態となったため救急車で搬送、そのまま5日間の入院となった。	30	19	170209	10 ～ 29	
34	2017	9	11～ 12	教室で休み時間に作業が遅れていた生徒に対し個別に指導を行っていた。指導終了後、後方を向きながら、生徒といくつか口頭で確認していたところ、通路に置かれていた荷物（生徒の通学用バッグ等）に気が付かなかった。荷物につまずき転倒し、骨折した。	57	3	120109	100 ～ 299	
35	2017	9	14～ 15	派遣先の1階工場内作業現場で、ロボットアームのモーターの螺子締めと検査を行い、その後当該モーター（5kg程度）を脇の箱に移す作業を繰り返し行っていたところ、左腕に腱鞘炎を発症したものである。	31	19	170101	30 ～ 49	
36	2017	9	10～ 11	茨城ヤード20+クレーン下の荷降し場所にて返却された部材（クライミング架台）の荷降作業を行っていた。荷降された部材を保管場所へ移す為、部材上部で玉掛け作業を行い、玉掛け作業終了後、部材上部を歩行中にバランスを崩し部材より転落し、左腕の肘を強打した。（部材の高さ約2mから転落）	39	1	11301	30 ～ 49	
			10～	福祉車両でお客様宅に着き、ストレッチャーを玄関から抱えて				50	

37	2017	8	11	出てくるとき、傾かないように水平に保とうとして、腰を痛めてしまった。	48	19	40201	～ 99
38	2017	8	8～9	会社の敷地内で荷物のおろし作業をしているとき、荷物リサイクル品（モーター）が崩れ、左3・4指を挟んで負傷した。	53	7	150103	1～ 9
39	2017	8	15～ 16	工場において、油圧シリンダー（15kg）の表面を清掃するため、作業台へ移す際、そのシリンダーを足の甲へ落下させた。安全靴を履いていたが、ガードの（先芯）のないところに落としたため、右足の甲を負傷した。	31	4	11209	50 ～ 99
40	2017	8	10～ 11	お客様宅へ冷蔵庫を配送し納品する際、窓からの搬入であったため、まず塀を越えるために下側を二人、上側を一人で支えることになり、被災者は上側を担当した。その際、下側と呼吸が合わず、下側が一気に持ち上げたため、その反動を一人で受けとめる形となり負傷した。	48	19	40301	100 ～ 299
41	2017	8	9～ 10	9番ホールにある自動スロープ周辺の草を刈り、刈り草の清掃作業を終えてスロープをくだり、車に戻ろうとしたとき、躓きやすく滑りやすい状況であったため、スロープ入り口のマットにブロアを持ったまま転倒し、手首を骨折した。	59	19	80209	1～ 9
42	2017	8	10～ 11	工場入口付近において、廃プラスチックの荷下ろしが終わり、フックロールに搭載したコンテナの後部にある左右開閉型の2枚扉（観音扉）を閉め、地上から2m程の高さにある扉固定型のロックをするため、背伸び姿勢をとってロックのレバーを引き下げたとき、腰部に激痛を感じた。	55	19	150102	10 ～ 29
43	2017	8	9～ 10	施主による部品検査準備のため、トラック運転手が玉掛けユニック操作にて巻上機を平台車に設置後、現場代理人は設置した巻上機の座り状態に異常がないことを確認した。玉掛けロープを外したあと、巻上機を固定するため、共同作業者が台車から1.5m離れた場所に置いてあったラッシングベルトを取りに行った直後、巻上機が台車ごと倒れ、被災者は倒れた巻上機	22	8	40301	1～ 9

				と床の間に左手人差指を挟み被災した。				
44	2017	8	13～ 14	顧客先（作業場）にて、圧縮機点検整備の作業を開始した。屋上屋外にて分解整備の工程でギヤをベアリングから抜き出し、その抜き出したギヤ（約15kg）を持ち上げ、屋内に移動しようとしたところ、腰に「ピキッ」と痛みを感じた。その後は軽作業をし、帰社した。翌日、起床するも、腰が痛くて起き上がれず、救急車にて病院へ搬送、入院となった。	50	19	80109	50 ～ 99
45	2017	8	16～ 17	原料工場で、仮設足場（高さ4.5m）から道具・残材をロープで地上に下ろす作業で、本人は1階で受け取る作業を行っていた。共同作業者が下ろしていた加工台（24kg位）が、既設歩廊の手摺に引っ掛かり動かなくなった。本人が既設歩廊の手摺まで行き、手摺から台を外に押し出し、それを見た共同作業者がロープを緩めたとき、下りる加工台と手摺に本人の左腕が挟まり受傷した。	49	7	11001	—
46	2017	8	16～ 17	当社倉庫で装置一式を積み込み作業中、制御盤（約1.5t）を車両奥側に固縛するとき、車両内で一度角受けしフォークリフトを後退させ、爪の先端ですくえるよう位置決めをしたが、その際に位置が的確でなく、すくい上げた際に爪先のフレームが重量に耐えられず変形し、爪から外れて奥側に倒れた。その際、荷を支えていた被災者が制御盤の下敷きになり、肩と甲などを負傷した。	46	5	30302	1～ 9
47	2017	8	16～ 17	資材置場にて、バックホウのアタッチメント交換作業中、部品（約10kg）を誤って手から足に落とした。当日は大したことはないと思っていたが、翌朝になって紫色に腫れていた。	70	4	30209	1～ 9
48	2017	8	10～ 11	工場内のスリット2号機付近でスリットの準備作業の一つである立っている状態の印刷原版を倒す作業中に腰をひねって腰椎捻挫（ぎっくり腰）となった。	40	19	10701	30 ～ 49
				CO ₂ 送給装置（約10kg）を持ち上げた時に、ふらついてしま				

49	2017	7	10~11	い、その反動で左足首を捻り、その上に送給装置を落としてしまい受傷した。	30	4	11501	1~9
50	2017	7	9~10	当社店舗にてゲーム筐体を寝かせた状態から起こす作業中に、下部側で起き上がってくる筐体を支える補佐をした際、右足を前に出して踏ん張っていたため、起き上がってきた筐体の角が足に当たり負傷。	31	6	140309	10~29
51	2017	7	9~10	当社工場内で作業中にCプレス（40cmの真四角、厚み10cm重さ10~15kg）が5~6個倒れて来たため支えようとして、支えきれずCプレスの端で左手を5針縫うケガをした。	47	5	80109	50~99
52	2017	7	10~11	入浴介助中、脱衣場で御利用者様の着脱介助を行っていたところ、床が濡れていたため、滑り転倒した。その際に手を床につき、右肘に痛みが見られ、病院受診の結果、右橈骨頭頸部骨折と診断された。	34	7	170209	1~9
53	2017	7	18~19	店内倉庫で展示用マッサージチェアを組み立て中に、右手を機械部品に挟まれて損傷した。血が止まらず、水で洗い流して、3針縫合された。	31	7	80209	10~29
54	2017	7	11~12	当社第二工場金型組立場で、発泡スチロール成形用の金型（上段15kg、下段20kg）を電動チェーンブロックで吊り上げて、オス型とメス型をはずす際に、誤って金型と台車の間で右手人差指を挟み、負傷した。側にいた現認者の私が包帯を巻いて応急処置を施し、すぐに救急車を呼んで治療を受けた。被災原因は、金型を載せた台車の向きが通常と違っていたために、（台車の向きがちゃんとしていれば）チェーンブロックで吊り上げた時にスムーズにはずれるはずの金型がはずれにくく、そのためにあわてて右手を金型の底の部分に入れてしまったと思われる。その時に金型が突然はずれたので、台車との間に右手人差指を挟み、負傷したのではないかと推定される。	29	4	10805	10~29

55	2017	7	13~14	事務所2階の机を移動する際、机が壊れており、左手人差し指を挟み、慌てて引き上げたところ、爪が剥がれる怪我を負った。	18	7	40301	30 ~ 49
56	2017	7	18~19	トラックの荷台でイベント部材の積込作業中、荷台幅いっぱいの舞台材料（後ろが階段状、前がスロープ状）を積み込む時荷台側にいたため、その状態では外に出られなくなるので、高さが1.5m程度の舞台材料の後ろから乗り越えて、スロープ状の端から、ゆっくりと滑り下りた際に右足を捻った。	47	19	40301	10 ~ 29
57	2017	7	10~11	引っ越し作業中、冷蔵庫を大型トラックより降ろす際に荷台が高床のため、冷蔵庫下の奥まで手を入れ床に置いた瞬間に手を引き抜いた時に手掌を切ってしまう。	19	8	40301	10 ~ 29
58	2017	7	9~10	当社敷地内で、トラックの荷台（高さ1m）からパチンコ台（H80cm×W50cm×D15cm、30kg）を両手で抱えて下ろす作業をしていた。2、3台下ろしたところで腰に違和感が現れ、その後すぐ痛みが起き立ち上がる事が困難となった。	51	19	150102	10 ~ 29
59	2017	7	10~11	一般工場の下降式フロアピット内で、ミッション交換の際、取り外したミッションを専用ジャッキに乗せて移動し、車両前方の階段部分から出そうとしたところ、ジャッキのキャスターが階段部分の隙間に落ちてバランスが崩れ、ジャッキを支えていた左手人差し指の上にミッションが落下し、骨折を負った。	24	4	80202	100 ~ 299
60	2017	7	10~11	自動ドア用エンジンユニット交換工事中に重量約70~80kgの自動ドア用ガラスを取り外し移動中、体を捻り、背中に痛みが走った。当日はそのまま仕事を続けるが、その日の夜から腰が痛く歩行が困難になった。	43	19	80109	1~ 9
61	2017	6	11~12	検査工場芯出し定盤上で、鋳鋼製品（約3t）をクレーンで90度立てる作業を行っていて、製品が起き上がった瞬間、製品が枕木からずり落ち、バランスを崩すと同時に玉掛けチェーンも外れてしまい、倒れてきた製品に右足指を挟まれた。	27	6	11009	100 ~ 299

62	2017	6	12～ 13	本社内作業場において、商品の冷蔵庫を二人で持ち上げてトラックに手積みしようとしていたところ、冷蔵庫の底部のレールのような部分で上腕に裂傷を負ったものである。	31	8	80209	1～ 9
63	2017	6	17～ 18	現場横の駐車場で、3人でダンプにペッカーを積み込む際、体勢が崩れ、ペッカーの下に指を挟む災害が発生した。	29	7	30209	10 ～ 29
64	2017	6	14～ 15	土地造成に伴う仮設電気工事現場において、仮設ポールを立てるため、鋼管（約6m、重さ45kg）を肩に担いで持ち上げた時、腰に激痛がはしり痛めたものである。	43	19	30301	1～ 9
65	2017	6	7～8	25階エレベーターホール付室にて、重量105kgの給気ガラリ本体を取り外す作業を単独で行った際、しゃがんだ状態で本体下部をこじ出したところ、本体上部から倒れて来て、支えきれず避けようとしたが足元が残り、本体と床に右足首が挟まれて被災した。	28	5	30201	1～ 9
66	2017	6	13～ 14	玉場に搬入の際、玉場入口に段差があり、勢いをつけて段差を越えたところ、勢いが強過ぎたため、カーゴの車輪に足を巻き込まれたものである。	40	7	140309	10 ～ 29
67	2017	5	9～ 10	エアコンメンテナンス作業場にて、工事に取り付ける床置型エアコンのメンテナンス作業中、左足を室外機に打ちつけ負傷した。	69	3	30203	10 ～ 29
68	2017	5	17～ 18	本人はパワーゲート車に書庫を持ち上げ積み込んでいた際、書庫の底面で左手小指を挟んでしまった。当初は大丈夫だと思い作業を続けたが、そのあと指が腫れ、剥離骨折となった。	32	7	40301	50 ～ 99
69	2017	5	9～ 10	土場にて現場へ向かう準備作業中、コンプレッサー（重さ200～300kg）を移動するため、その下に単管を挟み転がしながら行っていた。その際、単管に手が巻き込まれ、右手中指を骨折及び切創した。	28	7	30209	1～ 9

70	2017	5	15～ 16	制御盤（W1650×H2120×D600、重さ約200kg）の塗装をする前にシンナーで汚れを落とす作業中に、しゃがんでウエスをシンナーで濡らしている時、制御盤が倒れて右肩に当たり、左足を巻き込むようにひねって倒れ、左足を骨折した。	22	5	11209	10 ～ 29
71	2017	5	10～ 11	引越元での作業において、3人掛けソファや冷蔵庫を右肩のせてトラックへ持ち運ぶ際に、首への負担がかかり、首に痛みを感じた。その後、引越作業をせず様子を見ながら引っ越し先まで行ったが、首の痛みは止まず、首を動かすこともできない状態となった。	22	19	50101	10 ～ 29
72	2017	5	15～ 16	工場接種室にて、接種ライン第3レーンのトンネル内にある殺菌灯の交換作業を行っていた被災者が、殺菌灯交換後ステンレス製トンネルカバーを取付けする際、カバーの左側を押さえていた被災者の手が滑り補助として同僚が右側を押さえていたが押えきれず落下し、カバーの左下角部分が被災者の右足親指部に当たり骨折した。	52	4	10109	100 ～ 299
73	2017	5	13～ 14	自動販売機センターにおいて荷卸し作業を行っていた。当該納品先で荷台前列の自販機を卸した後、別納品先の自販機2台が荷台後方に残ったため、小さな自販機1台を荷台前方に手で押し移動させた。その振動で自販機下のレベルボルトが緩み、自販機が傾いてきたため高さを合わせようと、バールで自販機を右手で持ち上げた。その時、左手でレベルボルトの高さ調整を行う為、指を自販機の下に入れた。バールから自販機が滑り、左人差し指に落下した。咄嗟に指を引き抜いたところ、爪元から先を潰し損傷した。	54	7	40301	50 ～ 99
74	2017	4	9～ 10	コンベアの修理の為、業者（2名）、社員（3名）で、コンベアを工場外へ移動させていたがコンベアが横に蛇行し、壁の電気スイッチBOXに当たりそうになったので、止めようと手をいれたところ、壁とコンベアに右手を挟まれ、小指を負傷（ヒビ）	28	7	10104	30 ～ 49

				した。				
75	2017	4	9～ 10	駅前プロジェクト現場内で重さ1.5tの給水ポンプ搬入作業を重量鳶との合番作業中、1.5tの給水ポンプを2.5tフォークリフトにて重量鳶所有の台車へ乗せ、作業終了後、重量鳶4名では台車を押す事が出来なかったので手伝いを頼まれた。台車のタイヤがロックされていると思い、タイヤのロックを外そうとした時に台車上の給水ポンプのバランスが崩れて給水ポンプが転倒し、ポンプの下敷きになり死傷した。	46	5	30201	30 ～ 49
76	2017	4	9～ 10	駅前プロジェクト現場内で重さ1.5tの給水ポンプ搬入作業を重量鳶との合番作業中、1.5tの給水ポンプを2.5tフォークリフトにて重量鳶所有の台車へ乗せ、作業終了後、重量鳶4名では台車を押す事が出来なかったので手伝いを頼まれた。台車のタイヤがロックされていると思い、タイヤのロックを外そうとした時に台車上の給水ポンプのバランスが崩れて給水ポンプが転倒し、ポンプの下敷きになり死傷した。	47	5	30201	30 ～ 49
77	2017	4	15～ 16	事業所内にて、リサイクルするため運ばれてきたパチンコ台をトラック荷台後部で1台ずつ検品作業中、同パチンコ台がバランスを崩して転倒し、咄嗟に身体を避けようとした際に誤って左手甲及び左側頭部に当たった。	33	6	150102	50 ～ 99
78	2017	4	15～ 16	事業場内において、リサイクルするために運ばれてきたパチンコ台をトラック荷台後部で1台ずつ検品作業中、同パチンコ台がバランスを崩し転倒し、咄嗟に身体を避けようとした際に誤って左手甲及び左側頭部に当たった。	33	6	170101	50 ～ 99
79	2017	4	12～ 13	お客様宅へ冷蔵庫（商品）の配達をする為に外階段を使い4階まで2人で運搬している時、冷蔵庫下部を持ち何度も上げ下げを繰り返している途中で腰を負傷した。	37	19	40301	10 ～ 29
80	2017	4	13～	会社の駐車場にて、荷下ろし整理をしながら荷（モーター機）1個20キロを手で降ろし押したところ、右足のアキレス腱	67	19	40301	10 ～

			14	を切る。					29
81	2017	4	9~ 10	設置作業にて、機械を2名で担ごうとした際に腰に違和感があつたが、そのまま階段に差し掛かったとき腰に痛みが走り、立ち上がる事ができなくなり、ぎっくり腰を負った。	41	19	40301	~	99
82	2017	4	14~ 15	コンビニエンスストア内にて、ATMの機械の撤去作業中、重さ200~300kg位あるATMが台車から右足に滑り落ち、左肩、左胸に倒れてきた。無理な体勢で急に支えたとき、首・肩・胸・腰・右足を負傷した。	40	5	40301	1~	9
83	2017	4	10~ 11	客先工場でフィードバーの高さを調整しようとガイドの解体作業していた。フィードランサーにエア圧が入ったままガイドを止めているボルトを緩めたため、エア圧によりガイドが瞬時に上昇し、フィードバーとガイドに左手を挟まれてしまった。	31	7	11301	~	999
84	2017	4	20~ 21	トラック荷台から発電機を降ろした際に、左足に違和感を感じる。痛みが治まらず、後日に肉離れと診断される。体勢が悪く、左足に体重が強く掛かってしまったと思われる。	37	19	170201	~	99
85	2017	3	7~8	工事前の準備時に、ユンボのバケットを2tダンプの荷台に2人で載せる作業の際、被災者がバケットから手を離すことが出来ず、荷台に置いてあつたバールとバケットの間に左手薬指が挟まれてしまった。	41	7	30199	10~	29
86	2017	3	9~10	構内の液体窒素補充場所にて、補充タンク2本を両手に持ち補充場所に運んでいたとき、タンク2本を補充場所に降ろす際に腰に激しい痛みがはしり、背骨がグギッとなった。	37	19	11101	~	299
87	2017	3	14~15	引っ越し作業中、4Fから冷蔵庫を2人で抱え、階段を使い下ろしていた。階段は狭く傾斜があつた。本人は下側を担当し、上側の担当が重さに耐えきれず手を放したため冷蔵庫を1人で受け止める形となり、左肩を脱臼した。	24	19	40301	~	499

88	2017	3	11~12	事業所敷地内において3人で自販機を軽トラックから降ろす作業を行っていた際に、自販機が不安定な状態となり、被災者の右膝上に滑落して衝突した。被災者は軽トラック後方にて自販機を支えながら滑り降ろす作業を行っていた。	66	4	140101	10 ~ 29
89	2017	3	17~18	剪定作業終了後、機材をトラックに積み込み中、しゃがんで持ち上げる時に腰を捻ってしまい痛めた。	55	19	60101	1~ 9
90	2017	3	15~16	現場作業が終わり倉庫に戻ってきて、作業で使用したモルタルポンプ（1300×500×750mm、240kg）を移動中に手を滑らせ、右腕でとっさに押さえたため負担がかかり、右腕筋を挫傷した。	42	19	30209	1~ 9
91	2017	3	10~11	既設直流電源装置の撤去作業で、2階から1階に既設盤（560kg）を下ろす為、下部側4名、上部側1名にて階段をすべらせて下ろす作業を行った。下ろしている作業途中に手すり側の導板にズレが生じバランスが崩れ、既設盤のすべり速度が速くなり支えきれず、踊り場まですべり落ち、下部側で支えていた当該被災作業員が既設盤と踊り場の間に挟まれ右足を負傷した。	60	4	40301	10 ~ 29
92	2017	3	11~12	工場内にて、オイルタンク（100×800×400）をマグネットで吊っていたところはずれてしまい、左足の甲に落ち負傷した。	62	7	30309	10 ~ 29
93	2017	3	16~17	工場内の段差のある通路にて設備機械を台車で搬送中、段差にキャスターが引っかかり転倒したとき、設備機械と接触し、左足太ももと左足甲を負傷した。	46	6	50101	30 ~ 49
94	2017	3	10~11	男子トイレ清掃中に掃除機を持ち上げた時に腰に鈍い痛みを感じたが、そのまま作業する。その後、痛みが酷くなってきて、圧迫骨折との診断を受けた。	75	19	150101	300 ~ 499
95	2017	3	12~13	本社内にて、納品された計測用機器（ロードセル、約20kg）を持ち上げようとして腰を痛め、暫くすると足先から腫れはじめたため救急搬送された。	43	19	170209	10 ~ 29

96	2017	3	16~17	顧客先にて、トラックからの荷下ろし作業中に、被災者と同僚の二人で業務用冷蔵庫を車両後部のパワーゲートの上まで押し移動していた際に（被災者は後ろ向きで移動）、自分の肘で自分の脇腹を突いてしまい、左肋骨等を負傷した。	45	19	40301	50 ～ 99
97	2017	3	7~8	当社の駐車場内において、運送事業者が運搬してきたコンベヤベルトをトラックの荷台から下ろそうとフォークリフトの爪上に載せ替え作業をしていた際に発生した。コンベヤベルトの中心にロープをかけ、当社社長が運転するフォークリフトでその方向へ引き寄せようとした瞬間、コンベヤベルトが被災者側に倒れ込み、その下敷きとなり負傷した。牽引ロープのフッキングポジションが低すぎたこと、第一・第二当事者両者の安全確認不足、低い安全意識、更には事業所内での安全教育不足等が当該事故の主原因と考えられる。	59	7	80109	1～ 9
98	2017	3	16~17	配送先のお客様の倉庫内で商品を降ろす作業中、腰に違和感を感じ、時間の経過とともに痛みを感じるようになり、さらにその痛みが激しくなった。	47	19	80109	10 ～ 29
99	2017	3	11~12	ガソリンスタンドの作業場所でのタイヤ交換作業で、通常より大きい車両のタイヤの組み替え作業や取り付けをしていた。その日は混んでいたため、次の作業予約に遅くなならないように作業していたところ腰に痛みがはしり、そのあとも腰痛が続いた。	29	19	80204	50 ～ 99
100	2017	3	14~15	引越作業中、冷蔵庫を2人で持ち幅1m位の階段を上していると、下の人が多力強く急いで登ってきたため、本人は後ろ向きで勢いについていけず、転倒して左膝を捻った。	33	2	30202	30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。

